

清水口小学校区まちづくり協議会設立準備会会議議事録

1 日時及び場所

令和7年9月7日(日) 13:00~14:50 西白井複合センター多目的室

2 出席者

別紙のとおり

3 議事概要

(1) 清水口小学校区まちづくり協議会設立準備会会長あいさつ

●内容

- 事務局会議の概要について報告

① 勉強会及び講師について

- 第1回勉強会は千葉大学大学院社会科学研究院の関谷昇先生を招聘する予定に決定した。

② まちづくり協議会準備会のロードマップ、準備会のスケジュールについて検討

③ 全体会議及び事務局会議の開催方法について再検討

④ 事務局会議の議事録公開について検討

(2) 設立準備会事務局会議参加枠拡大の検討

●内容

以下の3点について検討した。

- 事務局会議を不定期開催から第3木曜日に固定
- 従来は会長、副会長、事務局長、市職員だった参加者を準備会委員(任意)まで拡大
- それに伴い、清水口小学校区まちづくり協議会設立準備会規約第11条3に追加「事務局会議は、会長、副会長、事務局長及び市職員をもって構成し、全体会議の会議資料、進行、運営、協議内容等の確認、調整を行う。ただし、当事務局会議の構成員以外の参加を希望する委員を招集し、意見を聴取することができる。」

●結論

- 承認多数で可決。

●質疑応答

- 事務局会議が基本的な話し合いの場となり、全員が集まる場合は決議の場となるのか？

→事務局から該当する準備会委員を招集し、事務局会議に参加してもらう場合がある。木曜日の夜に参加が難しい場合は、Zoomや市職員を通して意見を伝えることが可能。

- 毎月準備会を開催することがなくなるのか？

→必要がある場合に集まる形に変更する。集まる場合は第1日曜日になる。

- 事務局会議の内容は事前に共有してもらえるのか？委員が内容を見て参加不参加の判断ができるのか？

→議事録の公開は予定しているが、事前の内容共有は検討していなかった。貴重なご意見として取り入れることを検討する。

(3) 小学校区まちづくり計画について説明

●市職員からの説明

- ・準備会の最終的なゴールの1つ→清水口小学校区のまちづくり計画の作成
- ・まちづくり計画は3か年の計画で、三年経過後はまた計画を練り直す。
- ・南山小学校区のまちづくり計画を参考に説明した。
- ・計画は大きく以下の3つに分かれる。
 - ① 地域の現状
 - ② 地域の課題
 - ③ 取り組み分野、事業目標、事業名、実施内容など

●質疑応答

- ・南山小学校区のまちづくり計画は他自治体の成功例や失敗例が反映されているのか？

→市内の他小学校区のまちづくり計画作成の際に香取市や朝来市(兵庫県)などを参考にした。協議会を進めていく中で今後情報収集し、反映していきたい。

- ・まちづくり計画の更新はどういった進め方で行うのか？

→学識の先生を招いて、実施計画の現状整理や住民参加型のワークショップを開催している小学校区もある。

- ・計画に大きな投資について記載できるのか？導入を検討する形で計画に書くことは可能か？

→計画に書くことはできるが、実施するかどうかは協議会の委員で話し合う必要がある。計画に書くことで、必ず市が補助金を出すことを約束するわけではない。

- ・協議会の設立要件として、規約や拠点の用意が必要だが、まちづくり計画がゴールなのか？

→規約も準部会とは別で作成する必要がある。拠点については要検討。

(4) 今後のスケジュールの決定

●内容

- ・協議会設立までのスケジュールを A 案、B 案の2つのどちらにするか採決を行った。A 案、B 案の詳細については別紙参照(資料③、参考資料)
- ・訂正事項→勉強会が10月から11月に延期になるため、チームミーティングもそれに伴い、延期。

●結論

- ・A 案の賛成多数により、A 案で可決。

●質疑応答

- ・アンケート作成までに他小学校区はどのくらい時間がかかったのか知りたい。

→おおむね2か月ぐらい。南山小学校区は他小学校区を参考に作成した。抜本的な内容変更を行う場合の所要時間は不明。

- ・チームミーティングの段階で取り組みの分野を決定するのか？

→過去にグループワークを行い、課題などが見えてきた。重複する内容もあり、既存の枠組みでの解決が難しいと感じた。キーワードで5つぐらいのグループに分かれ、グループワークを行い、事務局で意見を吸い上げる予定。

- ・アンケートを行う目的は？

→南山では「どんな部会にするか？」という目的でアンケートを行った。その上位5つの結果を部会にした。

- ・アンケートを最初に行うべきでは？アンケート結果をもとにスケジュール・部会を決定するべきではないか？

→南山の前例が清水口小学校区に当てはめるべきではないと思う。
・このスケジュールは準備会のものなのか、協議会のものなのか。
→準備会のもの。今までの傾向だと、準備会を早く立ち上げて模索しながら進んでいる傾向。

4 その他

●次回の勉強会の日程について
・10月5日から延期し、11月9日午後で調整。

文責 林